目 次

第1章 基本的事項

1 計画策定の背景 2
(1)計画の経緯
(2)環境問題の対応に関する動向
(3) 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた気候変動対策の推進 ·······7
2 計画の役割・位置付け
3 計画の規制
3 計画の新聞
(1) 対象地域
(2)環境の範囲
5 各主体の役割
(1) 市民の役割
(2)事業者の役割
(3)市(行政)の役割13
第2章 郡山市の概況
73 C + HIPH 15 0 1900
1 概況
1 概況
(1) 位置・面積・地勢16
(1) 位置・面積・地勢16 (2) 気候・気象17
(1) 位置・面積・地勢
(1)位置・面積・地勢 16 (2)気候・気象 17 (3)人口・世帯数 18 (4)産業構造 19
(1)位置・面積・地勢 16 (2)気候・気象 17 (3)人口・世帯数 18 (4)産業構造 19 (5)土地利用 20
(1)位置・面積・地勢 16 (2)気候・気象 17 (3)人口・世帯数 18 (4)産業構造 19 (5)土地利用 20 (6)交通の状況 20
(1)位置・面積・地勢 16 (2)気候・気象 17 (3)人口・世帯数 18 (4)産業構造 19 (5)土地利用 20 (6)交通の状況 20 (7)本市の自然環境の概況 22
(1)位置・面積・地勢 16 (2)気候・気象 17 (3)人口・世帯数 18 (4)産業構造 19 (5)土地利用 20 (6)交通の状況 20 (7)本市の自然環境の概況 22 2 市民意向 28
(1)位置・面積・地勢 16 (2)気候・気象 17 (3)人口・世帯数 18 (4)産業構造 19 (5)土地利用 20 (6)交通の状況 20 (7)本市の自然環境の概況 22 2 市民意向 28 (1)調査の概要 28
(1)位置・面積・地勢
(1)位置・面積・地勢 16 (2)気候・気象 17 (3)人口・世帯数 18 (4)産業構造 19 (5)土地利用 20 (6)交通の状況 20 (7)本市の自然環境の概況 22 2 市民意向 28 (1)調査の概要 28
(1)位置・面積・地勢
(1)位置・面積・地勢

(1)取り組みの柱	37				
(2)重点項目と目標指標39					
(3) SDGsの視点による施策の推進	39				
(4)バックキャスト思考による施策の推進					
(5) 施策の体系					
第4章 施策の展開					
取り組みの柱1 気候変動に対応するレジリエントなまちづくり	44				
1-1 地球温暖化対策の推進	46				
1-2 気候変動適応策の推進					
取り組みの柱2 資源が循環する持続可能なまちづくり	57				
2-1 資源の循環的利用					
2-2 廃棄物の適正処理					
	03				
取り組みの柱3 多様な生物が生息し自然と共生するまちづくり	67				
3-1 生物多様性の保全					
3-2 自然環境の保全と活用					
3-2 日然保税の体主と石用	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
取り組みの柱4 きれいな水や空気が守られ安全・安心に暮らせるまちづくり	77				
4-1 大気環境等の保全と改善					
4-2 水環境等の保全と改善					
4-2 小塚児寺の休主と以告	02				
取り組みの柱5 環境を思いやる人がたくさんいるまちづくり	07				
5-1 環境教育・環境学習の推進					
5-2 環境保全活動への支援	90				
	٥٢				
原子力災害からの環境回復・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
郡山市の原子力災害対策のこれまでの取り組み	95				
	404				
新しい生活様式に対応したDXによる環境施策の推進					
新型コロナウイルス感染症への対応	101				

第5章 推進体制と進行管理

1	推進体制		104	
2	進行管理		105	
_	,01,71			
	(1) 進行管	霍工体制	105	
	(2) 計画の)進行管理に関する情報公開	106	
資料編				
資	—— 料編		107	